

# キラキラ

NO. 159

平成27年5月15日

北九州市

市民活動サポートセンター



## 「地域が魅力のまちづくりを目指して」 ～ふるさとを大切にしたい思いを活動に！～



第154回 サポートセンターの日 発表団体

■ 特定非営利活動法人

北九州ビオトープ・ネットワーク研究会 ■

理事・事務局長 安枝 裕司 氏

「竹林の学校」や「水辺の学校」など市民参加型の環境保全活動に取り組んでいます。

〒808-0135 若松区ひびきの1-1 北九州市立大学  
国際環境工学部 内

TEL / 093-695-3245 mail / [yasueda@gmail.com](mailto:yasueda@gmail.com)

これは何だと思えますか？



次頁につづく



前頁の答えは・・・竹を粉碎しチップ化したものです。

竹は放置すると密集し、日光を遮るだけでなく、竹林の外にも芽（タケノコ）を出し、雑木林まで侵食してしまいます。生活様式の変化により里山全体に人手が入らなくなり、生態系のバランスまで壊してしまうのです。深刻化する環境問題改善のため、ピオトープ研究会は、毎月第二土曜日「平成竹取伝説」と名付けボランティアと共に竹林・里山を保全する活動を行っています。

活動において伐採した竹はチップ化され、地元企業が開発した雨水は浸透するが雑草は生えない土（竹チップ・砂・真砂土・酸化マグネシウム（にがり）・水を混ぜ合わせたもの）として、市内の都市公園の舗装材として使うなど素材の地産地消が図られています。



施行前：雑草が茂り、降雨時はぬかるむ



施行中：自然素材だけの舗装材

都市近郊にある自然環境は、人が手を加えることで健全なバランスが保てます。「平成竹取伝説」は、実施回数 100 回を超え、今後も継続されます。地道ながらも持続的な活動に驚きと敬意を払わずにはられませんでした。

北九州というふるさとの歴史・景観・文化・生活などを「資産」として捉えて、一人ひとりが自然環境と上手につきあう、**対峙するのではなく、上手につきあう＝自然は仲間**という思いを改めて感じさせてもらえたお話しでした。

## 平成竹取伝説2015

地域で守る竹林・里山

2015年	5月	9日(土)
	6月	13日(土)
	7月	11日(土)
	9月	12日(土)
	10月	10日(土)
	11月	14日(土)
	12月	12日(土)
2016年	1月	9日(土)
	2月	13日(土)
	3月	12日(土)

■平成竹取伝説2015 問合せ先  
 特定非営利活動法人 北九州ピオトープ・ネットワーク研究会  
 〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1-1  
 北九州市立大学国際環境工学部内  
 担当：草葉敬一 TEL：093-695-3310（内線 2760）  
 e-mail：[t-kusaba@kitakyu-u.ac.jp](mailto:t-kusaba@kitakyu-u.ac.jp)



### サポートセンター新職員紹介



**工藤 健二（くどう けんじ）**

ピカピカの新人ではありませんが、多くのお客様が気軽に立ち寄れるセンターになるよう、これから頑張っていきたいと思います。趣味は海釣りです。どこかの海で私を見つけたら、「釣れてる？」と声をかけてください。楽しみにしています。

## 助成金等の情報

助成金名	分野	団体名	締切
平成27年度 サラリーマン (ウーマン) ボランティア活動助成	保健・福祉	公益財団法人 大同生命厚生事業団事務局	5/29
平成27年度 シニアボランティア活動助成	保健・福祉	公益財団法人 大同生命厚生事業団事務局	5/29
平成27年度 高齢者地域活動助成事業	福祉	北九州市生きいき長寿推進協会事務局 (保健福祉局高齢者支援課内)	5/29
2015年度 ザ・ボディショップ・ニッポン基金	人権・平和 環境	ザ・ボディショップ・ニッポン基金事務局	5/31
第12回 九州ろうきん「NPO助成」	保健・福祉 他	九州ろうきん福岡県本部「NPO助成」係	6/12
ファイザープログラム第15回新規助成 ～心とからだのヘルスケアに関する 市民活動・市民研究支援～	保健・福祉	ファイザープログラム事務局 市民社会創造ファンド	6/19

※詳細はサポートセンターのHPに掲載しています。また、当センターの助成金コーナー（ラック）では紙ベースでの情報を提供しています。

### NPO法人数・設立申請状況（平成27年4月30日現在）

北九州市内のNPO法人数 304団体

#### 設立認証申請中の団体

◆国際交流・フォーラムこくら南



※市内に主たる事務所を置くNPO法人数（市外に事務所があるNPO法人でも、市内に主たる事務所がある場合は、数に含めています）。

### NPO法人の基本再確認 ～役員変更に関する所轄庁への届け出～

役員に変更があった場合（具体的には、新任、再任、任期満了、死亡、辞任、解任、住所の異動、改姓、改名）には、所轄庁に対して、役員の変更の届け出をしなければなりません。改選で全役員が再任された場合においても必ず届け出てください。

提出書類は、役員変更等届出書1部と役員名簿（変更後のもの）2部です。新任の役員がいる場合は、就任承諾書及び誓約書の写しと住民票の原本も添付する必要があります。

さらに、代表者自身に変更（氏名や住所の変更）があった場合、代表者が交代した場合、代表者が再任された場合には、法務局への届け出も必要になります。

ここで問題になるのが、任期の途中で、理事の中で代表者が交代した場合です。

代表者が交代したため、法務局への届け出は必要ですが、理事自体には変更がないため（代表者の互選を行っただけ）、所轄庁に届け出る義務はありません。

しかし、届け出がないと所轄庁が情報公開している代表者と、実際の代表者が異なってしまうこととなります。情報公開はNPO法人の生命線です。

このような場合、変更後の役員名簿を添えて、代表者の変更を所轄庁に届け出てくださいようお願いします。

## サポートセンター主催・共催の講座・セミナー情報（無料・要予約）

5月	時 間	講 座 名	内 容
27 (水)	10:00~16:00	◆税理士相談会 (NPO 法人向け) ◆	税理士が会計や税務に関する相談をお受けします。※毎月第2・第4水曜日に開催予定です。
27 (水)	19:00~20:00	◆NPO 法人入門説明会◆	NPO 法人設立の準備を始めた方向けです。※毎月第2・第4水曜日に開催予定です。
27 (水)	10:30~12:00	◆認定NPO法人制度説明会	認定制度の概要について、説明します。※毎月第4水曜日に開催予定です。
27 (水)	13:30~16:00	◆NPO公益活動支援事業 (助成金) 審査会 公開プレゼンテーション◆	NPO等が行う、地域課題解決につながる企画案を発表します。今後の助成金申請の参考として、気軽にご参加ください。
28 (木)	18:30~20:00	◆サポートセンターの日◆	水辺の安全と環境を守るライフセーバーの活動 ◇特定非営利活動法人 玄海ライフセービングクラブ
6月	時 間	講 座 名	内 容
5 (金)	13:30~16:00	◆NPOと行政との協働事業 (助成金) 審査会 公開プレゼンテーション◆	NPO等が専門性を活かして、行政と協働で行う事業についての企画案を発表します。今後の助成金申請の参考として、気軽にご参加ください。
10 (水)	10:00~16:00	◆税理士相談会 (NPO 法人向け) ◆	税理士が会計や税務に関する相談をお受けします。※毎月第2・第4水曜日に開催予定です。
10 (水)	19:00~20:00	◆NPO 入門説明会◆	NPO 法人設立の準備を始めた方向けです。※毎月第2・第4水曜日に開催予定です。
24 (水)	10:00~16:00	◆税理士相談会 (NPO 法人向け) ◆	税理士が会計や税務に関する相談をお受けします。※毎月第2・第4水曜日に開催予定です。
24 (水)	19:00~20:00	◆NPO 入門説明会◆	NPO 法人設立の準備を始めた方向けです。※毎月第2・第4水曜日に開催予定です。
24 (水)	10:30~12:00	◆認定NPO法人制度説明会	認定制度の概要について、説明します。※毎月第4水曜日に開催予定です。

### ◆北九州市市民活動サポートセンター

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3コムシティ3階

TEL 093-645-3101 FAX093-645-3102

◆NPO法人に関する相談・申請受付（要予約）、NPO・市民活動等に関する相談、印刷機等の利用（要登録）など

◆ご利用は、月曜日～土曜日《10時～21時》日曜日・祝日《10時～19時》（毎月第1・3・5月曜日及び年末・年始休館）

### ◇北九州市市民活動サポートセンター・ムーブサテライト

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4 ムーブ1階

TEL 093-562-5309

◇NPO法人に関する相談・申請受付（要予約）、NPO・市民活動等に関する相談、印刷機等の利用（要予約・登録）など

◇ムーブサテライトには、火曜日と金曜日以外は、職員がおりません。利用に関する詳細は、ホームページをご覧ください。か、電話やメール等でお尋ねください。

HP（キラキラネット）<http://www.kirakirakitaq.jp>

メールアドレス support3@axel.ocn.ne.jp

### 📖 編集後記

スタッフになって初めてのサポの日。

緊張しつつ講義の様子を撮影しながら、身近な「竹」にまつわるお話を、興味深く聞かせていただきました。まずは私のできること…。竹林の適正維持の為、これからも「竹の芽（タケノコ）」をせっせと食べようと決めたのでした！

一番のおすすめは、春の味「木の芽和え」です。

by うらら